

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち
施策 04 健康づくりの推進
基本事業 02 健康的な生活習慣の推進
主管課： 保健センター
関係課： 国保年金課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	市民が、自ら進んで生活習慣に気を付け、健康的な生活を営むことができるようにする。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

1年に1回健診を受けている市民の割合		(%)	保健センター		
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
79.60	79.20	80.50	80.00	80.00	80.00
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年度と比較して1.3ポイント増加しました。 (原因) 40歳代以降の年代は80%以上健診を受けていることから、職域健診や特定健診などの制度により受診していることが考えられます。生活習慣病になりやすい年代である40歳代以降の受診率が、目標値の80%以上であることから問題はないと考えます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

この1年間でがん検診を受診した市民の割合		(%)	保健センター		
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
50.00	47.90	50.60	51.50	52.40	55.00
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年度と比較して2.7ポイント増加しました。 (原因) 受診率の基準値である50%を下回るがん検診はほとんどありません。男性は胃・大腸・肺がん共55%以上の受診率がありますが、女性は43%前後と目標値より低い状況です。女性特有の乳がんは63.4%と向上しましたが、子宮がんは59.6%と横ばいの受診率でした。職域健診などの機会が少ない女性に対して、受診しやすい検査体制の工夫と意識の向上のため、受診勧奨を継続していく必要があります。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

市民の健康習慣平均実践項目数		(個)	保健センター		
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
5.30	5.30	5.30	5.30	5.40	5.50
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年同様実施項目は5.3項目となりました。 (原因) まちづくり市民アンケート集計の結果、健康習慣の実践項目の中で、割合が毎年低下している項目はありません。昨年度まで毎年低下していた運動習慣については0.3ポイントの微増となりましたが、30代から50代については15.7%から28.9%と低い状況であり、運動習慣の意識づけの取組が必要と考えます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	125,048	128,411	127,835	144,902	147,475
人件費	0	0	31,317	0	0
トータルコスト	125,048	128,411	159,152	144,902	147,475

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

中学生向けのがん教育、20代～50代へのがん検診勧奨通知など働く世代のがん検診の推進を図った他、循環器疾患予防月間やがん征圧月間などを市政情報モニターを活用した情報提供を行いました。また乳幼児健診参加者への検診の啓発を実施しました。 運動の実践が低い年齢層への運動習慣のきっかけづくりとなる事業や、意識付けについて、検討する必要があります。 平成29年度は、運動習慣のきっかけづくりとし「ラジオ体操を活用した健康増進事業」を開始します。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]